

# 修学旅行

## 12月号



# にいがた北

## 青年会議所



【11月例会】  
11月7日（金）葛塚コミュニティセン  
ターにて11月例会が行われました。  
世界会議と日程が重なり、出席が叶わな  
いメンバーもありましたが、1名のオブ  
ザーバーをお迎えし、充実したセレモニ  
ー例会となりました。



→3分間スピーチ ひかりの華委員会  
佐藤 成泰 委員

←懇親会は今年度新入会員の中村  
健作くんのお店である中村屋さん  
にて開催され、焼肉を食べながら  
メンバーの親睦を深めました。



【ソウル銅雀青年会議所  
創立45周年記念式典】  
10月30日～11月1日、当青  
年会議所の姉妹LOMである韓国ソ  
ウル銅雀青年会議所へ訪問し、創立  
45周年記念式典に理事長をはじめ  
とするメンバー7名で参加して参り  
ました。  
式典では小柳理事長がステージに  
登壇し、祝辞を述べさせていただき  
ました。祝辞の冒頭に、韓国語でス  
ピーチをしたことにより、会場の皆  
様から温かい反応をいただきました。  
9月に訪問した台湾蘆洲JCのリ  
ン会長とも再開し、共に銅雀の周年  
を祝いながら親睦を深めることがで  
きました。



# 理事長対談



2026年度  
理事長予定者

土屋 聡



2025年度第四十二代  
理事長

小柳 聡

**小柳聡（以下、小柳）**..2025年度、まだ1か月ありますが、振り返ってみると私の理事長としての想いを二人の委員長に体现していただいて、素晴らしい1年になったと思っています。

**土屋聡（以下、土屋）**..2025年度に点数をつけるとすると、百点満点中何点になりましたか？

**小柳**..百点満点中で、..、そういう感じですね（笑）それはもう百点満点ですね。決して全部が良かったという意味ではなく、良いも悪いも行動を起こしたからこそ出てくるものであって、やり切ったなと実感できる年であったかと思っています。

**土屋**次年度は今年副理事長を務めていただきましたが、振り返っていかがでしたでしょうか？百点満点でいうと？

**土屋**..そうですね、..、僕自身副理事長としての自己評価は五十点ですね。今年新たにチャレンジしたことが、うまく機能しなかったり、心残りに思う部分がたくさんありました。特に会員拡大に関しては次年度以降に反省点をしっかり引き継いで継続して取り組んでいかなければと感じています。

**小柳**..拡大に関して言えばチーム制にしたのはうまくいかなかったかもしれませんが..

**土屋**..アクティブに動けるメンバーに限られているなかで、チーム制で分けるよりは他の方法が合っていたかもしれませんが..今年中に結論を出して、来年に活かさなければいけないですね。

**小柳**..今年は数にこだわって倍増という目標を掲げて取り組みましたが、せっかく入ってくれたメンバーが積極的にJCに参加してくれる取り組みを来年はやっていきたいと思っています。

**土屋**..小柳理事長が会員拡大を重点項目としていただいたおかげで、7名の新入会員が入会してくれました。来年の課題としては新入会員だけでなく、なかなか例会や事業に参加できていないメンバーをいかにコミットさせるかが重要になるかと思っています。理事長所信にはあえて拡大という言葉は入れず、今居るメンバーがこれから入会する新入会員のしっかりとした受け皿になることを目指していきたいと思っています。仮に来年多くの新入会員が入会してくれたとしても、今の体制ではフォローしきれないのではないかと感じています。新入会員を引き上げてくれる中堅メンバーを育てていくということを、真剣に考えています。

# 理事長対談

**小柳**..土屋君とは次年度理事長が  
決まる前からいろいろな話をして  
いて、今年度の副理事長として、  
私が理事長という立場ではできな  
い事をお願いして、同じ温度感で  
取り組んでいただいていたという  
のは感じています。来年、理事長  
と直前理事長という立場になって  
も、その関係性は変わらないかな  
と思ってます。たまに電話に出て  
くれないこともあるんですけどね  
(笑)

**土屋**..いや小柳さん電話朝早いん  
ですよ(笑)

**小柳**..来年は土屋君らしさを出し  
た組織にしてみたいと思います  
ます。今年は例年に無いことを  
いっぱいしたのですが、去年こう  
したから今年も、という流れには  
してほしくないですね。予定者の  
会議でも、皆に意見を求める場面  
があったり、土屋君のやり方なん  
だなと勉強になる部分もありまし  
た。たまに話が進まずもどかしく  
感じることもあるんですが、そう  
することによって会議が盛り上  
がったりもして、土屋理事長の色  
が出ていないかと思いま  
す。



**土屋**..そうですね、いろんな人  
に意見を聞いてやっているんで  
すけど、どうしても会議時間が  
長くなってしまいうんですよね。  
あとで小柳さんに怒られたりし  
ます。長いよって(笑)

**小柳**..せっかちだからすぐ決め  
たいって思っちゃうんですよね。  
たまにイライラしてたりします  
(笑)

**土屋**..会議が長引いて懇親会が  
できなかつたりすることもある  
んですが、懇親会で良い意見  
が出ることもあるので、そうい  
う機会を潰してしまっているの  
は反省点ですね。逆にこの前の  
理事会はそれを意識しすぎて早  
く終わりがちすぎたりもしまし  
たね。  
**小柳**..あれはあれで良かったと思  
いますよ。

**土屋**..今は自分の描く理事長像  
を採っている段階なんですよね。  
でも理事長をやるっていう覚悟  
を決めてから、先ほど仰ってい  
ただいたように自分らしく理事  
長としてにいがた北青年会議所  
を引っ張っていかれたらと思っ  
ています。土屋がバカなことやっ  
てるなって思ってもらえるよう  
な感じにしたいですね。それを  
対外に体现できるのは委員会な  
ので、二つの委員会の皆さんに  
期待したいです。

**小柳**..今年は今までにない事を  
やったので、来年の委員会の皆  
さんにはその経験を生かして、  
それぞれの役職で役割を全うし  
てほしいですね。



修練に関するご意見  
はコチラから↓



@NIIGATAKITAJC